

平成26年度3月補正予算の概要

予算編成の考え方

国の緊急経済対策を受け、地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、地域の消費を喚起するプレミアム付き商品券発行などの地域消費喚起型事業や、「まち・ひと・しごと創生」に向けて、地方版総合戦略の策定に先行して実施する地方創生先行型事業などについて補正予算を編成します。

補正予算の規模

- ◆一般会計 212,000千円
(補正後の予算額47,190,900千円 当初予算比3.1%増)
- ◆特別会計 ▲1,172,700千円
(補正後の予算額45,923,482千円 当初予算比0.1%減)

平成26年度3月補正予算内訳(単位:千円)

区 分	予 算 額			当初予算対比		前年度同期対比	
	補 正 前	補 正 額	補 正 後	当初予算額 増 減 額	伸び率	補正後予算額 増 減 額	伸び率
一 般 会 計	46,978,900	212,000	47,190,900	45,760,000 1,430,900	3.1%	45,482,900 1,708,000	3.8%
特 別 会 計	47,096,182	▲ 1,172,700	45,923,482	45,948,000 ▲ 24,518	▲0.1%	43,954,914 1,968,568	4.5%
合 計	94,075,082	▲ 960,700	93,114,382	91,708,000 1,406,382	1.5%	89,437,814 3,676,568	4.1%

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	46,978,900	212,000	47,190,900
国民健康保険事業特別会計	16,668,271	▲ 617,800	16,050,471
競輪事業特別会計	14,573,047	▲270,000	14,303,047
公共用地先行取得事業特別会計	1,000	—	1,000
公共下水道事業特別会計	2,707,972	▲ 191,600	2,516,372
地方卸売市場事業特別会計	51,000	—	51,000
介護保険事業特別会計	11,524,026	▲ 110,000	11,414,026
後期高齢者医療特別会計	1,570,866	16,700	1,587,566

「—」は、今回補正がない会計です。

平成26年度3月補正予算の編成区分

地域住民生活等緊急支援のための交付金事業を中心に補正予算を編成しています。同事業には、地域の消費を喚起することを目的とする「地域消費喚起型事業」や「まち・ひと・しごと創生」に向けて、地方版総合戦略の策定に先行して実施する「地方創生先行型事業」があります。

1 地域住民生活等緊急支援のための交付金事業費 補正予算額 457,733千円

(1) 地域消費喚起型事業費 補正予算額 312,000千円

ふるさと旅行券発行事業、べっぴんプレミアム商品券発行事業

(2) 地方創生先行型事業費 補正予算額 145,733千円

おおいた子育てほっとクーポン活用事業、公衆無線LAN環境整備事業、創業支援事業、観光戦略事業、介護人材確保・育成支援事業、グローバル人材育成事業、まちづくり人材設置・育成支援事業など

2 その他補正予算（追加・減額） 補正予算額 ▲245,733千円

12月補正後の事由により追加及び執行残等により不用額が生じる見込みのもの。

（追加）職員退職手当、精算に伴う国県返納金、別府市公共施設再編整備基金積立金など

（減額）中小企業金融対策預託金、広域市町村圏事務組合負担金、臨時福祉給付金、児童手当など

地域住民生活等緊急支援のための交付金事業 457,733千円

消費喚起・生活支援型事業 312,000千円

べっぴんプレミアム商品券発行事業 227,000千円

ふるさと旅行券発行事業 85,000千円

地方創生先行型事業 145,733千円

地方版総合戦略策定 10,000千円

総合戦略策定事業 10,000千円

UIJターン支援 3,000千円

移住者居住支援事業 3,000千円

地域しごと支援事業 10,116千円

外国人受入体制整備事業 944千円

介護人材確保・育成支援事業 9,172千円

創業支援 15,781千円

農産物新商品開発事業 831千円

まちづくり人材設置・育成支援事業 4,950千円

創業支援事業 10,000千円

販路開拓 4,991千円

訪日外国人の食文化等普及事業 1,888千円

別府竹細工新製品開発事業 3,103千円

小さな拠点の形成 1,540千円

市街地周辺多面的機能保全活動支援事業 1,540千円

観光振興 51,054千円

観光戦略事業 6,416千円

公衆無線LAN環境整備事業 27,250千円

誘客宣伝事業 12,620千円

外国人観光客誘客事業 4,768千円

少子化対策 49,251千円

おおいた子育てほっとクーポン活用事業 30,115千円

次世代育成事業 13,321千円

グローバル人材育成事業 5,815千円

平成26年度3月補正予算一般会計款別内訳(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額
1 市税	13,658,084	-	13,658,084
2 地方譲与税	273,000	-	273,000
3 利子割交付金	25,000	-	25,000
4 配当割交付金	17,000	-	17,000
5 株式等譲渡所得割交付金	3,000	-	3,000
6 地方消費税交付金	1,264,000	-	1,264,000
7 ゴルフ場利用税交付金	24,000	-	24,000
8 自動車取得税交付金	25,000	-	25,000
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	11,101	-	11,101
10 地方特例交付金	41,000	-	41,000
11 地方交付税	8,532,669	-	8,532,669
12 交通安全対策特別交付金	29,800	-	29,800
13 分担金及び負担金	505,020	▲ 333	504,687
14 使用料及び手数料	946,531	-	946,531
15 国庫支出金	11,081,906	108,979	11,190,885
16 県支出金	3,834,136	163,885	3,998,021
17 財産収入	198,723	92,038	290,761
18 寄附金	3,608	919	4,527
19 繰入金	1,340,434	79,421	1,419,855
20 繰越金	716,835	-	716,835
21 諸収入	1,122,589	▲ 42,609	1,079,980
22 市債	3,325,464	▲ 190,300	3,135,164
計	46,978,900	212,000	47,190,900

款	補正前の額	補正額	補正後の額
1 議会費	398,319	-	398,319
2 総務費	5,098,285	153,674	5,251,959
3 民生費	24,269,462	487,541	24,757,003
4 衛生費	2,558,013	▲ 154,908	2,403,105
5 労働費	53,608	0	53,608
6 農林水産業費	342,768	5,871	348,639
7 商工費	471,927	64,473	536,400
8 観光費	1,280,392	140,079	1,420,471
9 土木費	3,320,170	▲ 299,914	3,020,256
10 消防費	1,918,458	▲ 93,310	1,825,148
11 教育費	3,799,197	▲ 91,506	3,707,691
12 災害復旧費	59,686	-	59,686
13 公債費	3,284,540	-	3,284,540
14 諸支出金	2	-	2
15 予備費	124,073	-	124,073
計	46,978,900	212,000	47,190,900

「-」は、今回補正がない科目です。

平成26年度3月補正予算案 主な事業(1/2)

区分※	款	項	目	事業	事業名	予算額	説明	担当課
	02	01	04	0120	職員人事管理に要する経費	76,369	退職手当の追加	職員課
先行型	02	01	07	1207	総合戦略策定に要する経費	10,000	地方版総合戦略策定経費	政策推進課
先行型	02	01	14	1208	外国人受入体制整備に要する経費	944	外国人相談窓口開設経費、日本語教室開催経費及び本庁舎案内表示版を英語表記にする経費	文化国際課
先行型	02	01	14	1209	訪日外国人の食文化等普及に要する経費	1,888	留学生及び観光客受入のための商品開発並びに販路の構築経費、産官学で構成された組織への参加負担金等	文化国際課
	02	01	16	0163	基金積立金	92,038	公共施設再編整備基金積立金の追加	政策推進課
02 総務費						181,239	※主な事業の款別集計です。	
先行型	03	02	04	1210	介護人材確保・育成支援に要する経費	9,172	働き手の減少が深刻化する介護従事者の処遇改善のための雇用助成金等	高齢者福祉課
先行型	03	03	01	1211	おおいた子育てほっとクーポン活用事業に要する経費	30,115	子育て世帯の負担軽減を図るために未就学児童を持つ全世帯対象とした子育てサービスクーポン券発行経費	児童家庭課
03 民生費						39,287	※主な事業の款別集計です。	
先行型	04	01	04	1212	次世代育成に要する経費	13,321	次世代の健全育成のための不妊治療費への一部助成及びおたふく風邪の予防接種経費	健康づくり推進課
04 衛生費						13,321	※主な事業の款別集計です。	
先行型	06	01	03	1213	市街地周辺多面的機能保全活動支援に要する経費	1,540	農業振興地域外の農地を保全管理するための地元活動組織に対する交付金	農林水産課
先行型	06	01	03	1214	農産物新商品開発に要する経費	831	ザボンを使用した新商品開発経費	農林水産課
06 農林水産業費						2,371	※主な事業の款別集計です。	

※「消費喚起」は地域消費喚起型事業費、「先行型」は地方創生先行型事業費

平成26年度3月補正予算案 主な事業(2/2)

区分※	款	項	目	事業	事業名	予算額	説明	担当課
消費喚起	07	01	02	1205	べっぷプレミアム商品券発行に要する経費	227,000	20%のプレミアム付商品券発行経費	商工課
先行型	07	01	02	1215	まちづくり人材設置・育成支援に要する経費	4,950	中小企業の経営診断等を専門とする外部人材招聘経費及び地元リーダー人材育成支援経費	商工課
先行型	07	01	02	1216	創業支援に要する経費	10,000	市内における起業家に対するオフィス賃料やICT環境整備費等への補助金	商工課
先行型	07	01	02	1217	別府竹細工新製品開発に要する経費	3,103	竹細工の国内向け新製品開発経費及び販路拡大のための展示会開催経費	商工課
07 商工費						245,053	※主な事業の款別集計です。	
消費喚起	08	01	02	1206	ふるさと旅行券発行に要する経費	85,000	インターネット媒体を通じた割引旅行券発行経費	観光課
先行型	08	01	02	1218	観光戦略に要する経費	6,416	今後の観光客誘客事業の方向性を示す基礎資料を作成する経費	観光課
先行型	08	01	02	1219	公衆無線LAN環境整備に要する経費	27,250	国内外観光客への情報発信機能強化策として市内主要公共施設等へWi-Fi環境を整備するための経費	観光課
先行型	08	01	02	1221	誘客宣伝に要する経費	12,620	観光宣伝部長べっぴょん維持管理経費、新旅行商品造成経費等	観光課
先行型	08	01	02	1220	外国人観光客誘客に要する経費	4,768	アジアを中心とした外国人旅行客獲得のためのビジットジャパン地方連携委託料、雑誌広告料、観光展出展経費	観光課
08 観光費						136,054	※主な事業の款別集計です。	
先行型	09	01	01	1222	移住者居住支援に要する経費	3,000	居住を目的とした空家の改修費に対する補助金	建築指導課
09 土木費						3,000	※主な事業の款別集計です。	
先行型	11	01	03	1223	グローバル人材育成に要する経費	5,815	グローバル人材の育成を目指すための中学生の英語検定受験費用の助成及びAPUの外国人学生と中学生のふれあい事業委託金	学校教育課
11 教育費						5,815	※主な事業の款別集計です。	

※「消費喚起」は地域消費喚起型事業費、「先行型」は地方創生先行型事業費

事業の概要

(款)02(項)01(目)04(事業)0120

職員人事管理に要する経費 補正額 76,369千円

担当課:職員課

退職者数の増に伴う退職手当の増額 76,369千円

【当初予算】 394,752千円

定年退職者 16人 394,752千円

【決算見込】

定年退職者 16人 392,414千円

普通退職者等 11人 78,707千円

471,121千円 (補正額 76,369千円)

(款)02(項)01(目)07(事業)1207

地方創生先行型

総合戦略策定に要する経費 補正額 10,000千円

担当課:政策推進課

事業の概要

急速な少子高齢化に対応し、人口減少問題に歯止めをかけるとともに、住みよい環境を確保して活力ある別府を実現するために本市独自の総合戦略を策定します。

事業の内容

1. 別府市総合戦略市民会議の設置

市長の諮問により総合戦略(後期基本計画)を審議する住民代表及び産官学金労の市民会議を設置します。

2. 総合戦略策定支援業務の委託

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局から提供されるデータを基に、経済動向、人口の現状(動向・産業別構造等)及び将来展望についての分析・考察を外部の調査機関に委託します。

総合計画の計画体系5-1-3【観光・交流】 国際交流の振興

(款)02(項)01(目)14(事業)1208

地方創生先行型

外国人受入体制整備に要する経費 補正額 944千円

担当課:文化国際課

事業の概要

言語や文化、宗教上の理由等により本来受けることの出来るサービスを受けにくくなっている外国人住民のために、相談窓口を開設し、外国人にとっても住みやすいまちづくりを目指します。

事業内容

①外国人相談窓口設置(文化国際課)、②外国人に対する日本語教室及び窓口担当職員に対する英語教室の実施(窓口対応マニュアルの作成及び窓口業務に必要な英会話)、③申請用紙等の英文化や課名表示版の英語表記(課税課、収納課、保険年金課、環境課、児童家庭課、健康づくり推進課など)

総合計画の計画体系5-1-3【観光・交流】 国際交流の振興

(款)02(項)01(目)14(事業)1209

地方創生先行型

訪日外国人の食文化等普及に要する経費 補正額 1,888千円

担当課:文化国際課

事業の概要

大学等各種関係団体で構成された組織に参画し、ハラルに対する理解を広め商品開発並びに販路の構築に取り組みます。また、ハラルに対応する民間施設の普及に努めます。

事業内容

- ①市内飲食店、旅館ホテル、温泉施設等の事業者を対象としたハラルについての講演
- ②(仮称)おおいたハラル食品開発推進協議会の設立[ハラルフレンドリー認証基準のマニュアル化等、事務局APU(予定)]
- ③インターネットでの情報掲載

(款)02(項)01(目)06(事業)0163

基金積立金 補正額 92,038千円

担当課:政策推進課

事業の目的・概要

○公共施設再編整備基金積立金 92,038千円（補正後予算額 462,038千円）

今後、一斉に改修あるいは更新時期を迎える公共施設について、再編及び整備を計画的に推進するため、土地売却収入（大仏住宅跡地外16件）をもとに、基金に積み立てます。

総合計画の計画体系5-2-3【産業・就労】雇用の安定と創出

(款)03(項)02(目)04(事業)1210

地方創生先行型

介護人材確保・育成支援に要する経費 補正額 9,172千円

担当課:高齢者福祉課

事業の概要

働き手の減少が深刻化する介護従事者の資質の向上を図り、業務に対するやりがいを高めるとともに魅力ある介護職場となるように支援します。

事業内容

- [介護事業所の新規雇用促進] 新規雇用した場合、給与の1/2(上限月額100,000円)を助成
- [介護従事者の研修内容の充実] 相談支援業務や介護技術等の能力向上研修
- [インターンシップの導入促進] 介護職場の理解を深めるため、介護事業所へ、学生などの研修受け入れを促す広報活動

総合計画の計画体系4-1-2【子育て】子育て支援の充実

(款)03(項)03(目)01(事業)1211

地方創生先行型

おおいた子育てほっとクーポン活用事業に要する経費 補正額 30,115千円

担当課:児童家庭課

事業の概要

子育て支援サービスの利用を通じた子育て世帯の精神的・身体的・経済的負担の軽減を図るとともに、子育て支援サービスの周知を行います。

事業内容

子育て世帯に「おおいた子育てクーポン」を配布し、サービスに係る費用の一部を助成する。

【クーポン利用対象サービス】①一時預かり、②病児・病後児保育、③ファミリー・サポート・センター、④インフルエンザ予防接種

【配布対象】おおいた子育てほっとクーポン・プラス H27年度中に満1～6歳の誕生日を迎える未就学児童を持つ全世帯

・補助率:県10/10 (県補助:18,000千円)

おおいた子育てほっとクーポン 当該年度中に出生したこどもを持つ全世帯

・補助率:県1/2、市1/2 (県補助:1,500千円)

(款)04(項)01(目)04(事業)1212

地方創生先行型

次世代育成に要する経費 補正額 13,321千円

担当課:健康づくり推進課

事業の概要

不妊治療費への一部助成及びおたふく風邪の予防接種を実施することで次世代の健全育成を図ります。

事業内容

①不妊治療への助成(限度額100千円/人) [予算額の大幅増]

②おたふく風邪予防接種(1歳から5歳未満) [新規の予防接種(任意)]

総合計画の計画体系5-2-2【産業・就労】 農林水産業の活性化

(款)06(項)01(目)03(事業)1213

地方創生先行型

市街地周辺多面的機能保全活動支援に要する経費 補正額 1,540千円

担当課:農林水産課

事業の概要

市街地周辺の農地は農業振興地域外のため、農業施策の各種事業の対象外で、農家の高齢化や近年の大雨等による災害の発生が問題となっていることから、農地の多面的機能を保全するため、地域が行う保全管理作業や地域活性化活動等の取り組みを支援します。

事業内容

活動組織と協定を締結し交付金を交付 1,540千円(中山間地域等直接支払交付金基準に準ずる)
[対象地域]①内竈、②大所

総合計画の計画体系5-2-2【産業・就労】 農林水産業の活性化

(款)06(項)01(目)03(事業)1214

地方創生先行型

農産物新商品開発に要する経費 補正額 831千円

担当課:農林水産課

事業の概要

市営ザボン園で発生する規格外品を使用した新たな商品を開発し、ザボンの販路及び消費拡大を図ります。

事業内容

新商品開発経費 831千円(開発費、開発商品等輸送費など)

(款)07(項)01(目)02(事業)1205

地方消費喚起・生活支援型

べっぷプレミアム商品券発行に要する経費 補正額 227,000千円

担当課:商工課

事業の概要

市内に所在し、地域振興に貢献する商店等において、共通して使用できるプレミアム付商品券を発行することにより、地元消費の拡大、地域経済の活性化を図ります。

事業内容

プレミアム商品券発行事業費補助金 227,000千円(うち県補助金103,000千円)

- ①発行金額 12億円(プレミアム分2億円)、②発行額面 1万円/冊(1人10万円まで)、③発行内訳 額面1,000円券×12枚
- ④発行冊数 10万冊、⑤商品券発行経費や換金手数料等事務経費 27,000千円

(款)07(項)01(目)02(事業)1215

地方創生先行型

まちづくり人材設置・育成支援に要する経費 補正額 4,950千円

担当課:商工課

事業の概要

中小企業の経営診断等を専門とする外部人材を招聘し、空き店舗の活用に向けた地権者調整やテナント誘致等を推進し、その手法やノウハウを習得して地域でのまちづくりのリーダーとして活躍する人材の設置及び育成支援を行います。

事業内容

まちづくり人材設置・育成支援事業費補助金 4,950千円

- [補助の内訳]
- ①地元リーダー人材育成費用
 - ②地元リーダー設置費用

総合計画の計画体系5-2-3【産業・就労】 雇用の安定と創出

(款)07(項)01(目)02(事業)1216

地方創生先行型

創業支援に要する経費 補正額 10,000千円

担当課:商工課

事業の概要

地域活性化には、創業による新たなビジネスや雇用の創造を促進し、経済の新陳代謝を図る必要があり、創業支援を行うことにより、市外への人口の流出を抑制し雇用の機会を創出します。

事業内容

- ①市内において起業を行う場合に、オフィス賃料やICT環境整備費等に要する経費の一部を補助。
[補助率2/3、上限1,000千円] 年間10件を想定

総合計画の計画体系5-2-1【産業・就労】 商工業の振興

(款)07(項)01(目)02(事業)1217

地方創生先行型

別府竹細工新製品開発に要する経費 補正額 3,103千円

担当課:商工課

事業の概要

大分県で唯一国の「伝統的工芸品」として指定されている別府竹細工を、旧来の日用品・土産品・美術品としての別府竹細工のみならず、デザイナーを招致することにより、新たな思考による国内向けの竹細工を開発し、販路の拡大を図っていきます。

事業内容

別府竹細工新製品開発事業費補助金 3,103千円

[補助の内訳] ①デザイナー委託料、②試作品制作費、③展示会開催経費(東京で開催)

総合計画の計画体系5-1-5【観光・交流】 宿泊観光客の誘致促進

(款)08(項)01(目)02(事業)1206

地方消費喚起・生活支援型

ふるさと旅行券発行に要する経費 補正額 85,000千円

担当課:観光課

事業の概要

割引旅行券の発行等による閑散期(5月中旬～7月中旬)の宿泊客の増加と、それに伴う地域内消費額の増加。また、別府市内への新規旅行需要の開拓とリピーターの誘客を促進します。

事業内容

- 1 インターネット媒体を通じた割引旅行券発行 75,000千円(①じゃらん、②楽天、③るるぶ)
- 2 リアルエージェントによる割引旅行券発行 10,000千円

総合計画の計画体系5-1-5【観光・交流】 宿泊観光客の誘致促進

(款)08(項)01(目)02(事業)1218

地方創生先行型

観光戦略に要する経費 補正額 6,416千円

担当課:観光課

事業の概要

観光動態調査を外部専門機関に委託し、別府観光の現状分析を行い、今後の観光客誘客事業の重要な施策の方向性を示す基礎資料を作成します。

事業内容

- 観光動態調査・分析
- ①速報調査 4回:四半期、②随時調査 3回:GW、盆、年末年始、
 - ③年間調査 1回、④海外旅行客の誘客方法と効果分析

総合計画の計画体系5-1-5【観光・交流】 宿泊観光客の誘致促進

(款)08(項)01(目)02(事業)1219

地方創生先行型

公衆無線LAN環境整備に要する経費 補正額 27,250千円

担当課:観光課

事業の概要

観光客への情報発信機能を強化するため、市内主要公共施設などに公衆無線LAN(Wi-Fi)を設置し、国内外の観光客が、手軽に観光情報入手できる環境を整備します。

事業内容

平成27年度にアンテナ設置工事等を実施し、サービスを開始します。

設置場所:市役所本庁舎、保健センター、竹細工伝統産業会館、竹瓦温泉、海浜砂湯、地獄蒸し工房鉄輪などを予定

総合計画の計画体系5-1-5【観光・交流】 宿泊観光客の誘致促進

(款)08(項)01(目)02(事業)1221

地方創生先行型

誘客宣伝に要する経費 補正額 12,620千円

担当課:観光課

事業の概要

WEB誘客宣伝等の新たな手法により別府市及び観光宣伝部長べっぴよんの魅力を全国に発信し、常に別府市に興味・関心を継続させ、誘客を図ります。

事業内容

- ①住民登録ホームページ管理運営、②アクター管理、③県外イベント宣伝、④商標登録、⑤着ぐるみ制作、ノベルティ等、⑥新旅行商品造成、⑦講談社との連携事業

総合計画の計画体系5-1-4【観光・交流】 外国人旅行者の誘致促進

(款)08(項)01(目)02(事業)1220

地方創生先行型

外国人観光客誘客に要する経費 補正額 4,768千円

担当課:観光課

事業の概要

国際観光都市として、九州他都市との広域連携や広告事業を展開することにより、アジアの国や地域を中心とした外国人観光客の誘致を図ります。

事業内容

①ビジットジャパン地方連携事業(韓国等)、②ASEAN諸国広告宣伝(雑誌広告掲載)、③観光展出版経費等

総合計画の計画体系3-1-7【都市環境】 安全な住宅の供給促進

(款)09(項)01(目)01(事業)1222

地方創生先行型

移住者居住支援に要する経費 補正額3,000千円

担当課:建築指導課

事業の概要

空き家の有効活用をすることにより、移住及び定住を促進し、地域の活性化を図ります。

事業内容

空き家改修費補助金 3,000千円

・所有者または移住者が、居住を目的として、空き家を改修する場合、その費用の一部を補助する。

[補助率]2/3(県1/3、市1/3) [上限額]1,000千円/件(県500千円/件、市500千円/件)

(款)11(項)01(目)03(事業)1223

地方創生先行型

グローバル人材育成に要する経費 補正額5,815千円

担当課:学校教育課

事業の概要

社会のグローバル化の推進に伴い、中学生の英語の学力向上を図るとともに、グローバル人材の育成を目指すため、中学生の英語検定受験をすすめ、国際観光温泉文化都市のまちづくりを推進します。

事業内容

- ①市内に居住している中学生が英語検定を受験する際、年1回に限り受験費用を全額補助します。
- ②グローバル人材を育成するため、APUの外国人学生と中学生のふれあい事業を行います。

特別会計

国民健康保険事業特別会計 補正額 ▲617,800千円

担当課:保険年金課

(歳入)退職被保険者療養給付費等交付金 ▲248,585千円,前期高齢者交付金 ▲200,000千円,その他 ▲169,215千円
(歳出)精算返還金 144,588千円,退職被保険者等療養給付費 ▲250,000千円
保険財政共同安定化事業拠出金 ▲236,701千円 その他 ▲275,687千円

競輪事業特別会計 補正額 ▲270,000千円

担当課:競輪事業課

(歳入)開催売上額 ▲270,000千円
(歳出)参加選手賞金 ▲70,000千円、的中車券払戻金 ▲200,000千円、競輪事業基金積立金 ▲300,000千円、
競輪施設整備基金積立金 300,000千円

公共下水道事業特別会計 補正額 ▲191,600千円

担当課:下水道課

(歳入)社会資本整備総合交付金 ▲97,400千円、公共下水道事業債 ▲94,200千円
(歳出)測量設計等委託料 ▲25,578千円、処理場改築等工事費 ▲139,415千円、その他 ▲26,607千円

介護保険事業特別会計 補正額 ▲110,000千円

担当課:高齢者福祉課

(歳入)介護給付費交付金 ▲30,160千円、介護給付費準備基金繰入金 ▲22,204千円、その他 ▲57,636千円
(歳出)特定入所者介護サービス給付 ▲35,000千円、地域密着型介護サービス給付 ▲30,000千円、その他 ▲45,000千円

後期高齢者医療特別会計 補正額 16,700千円

担当課:保険年金課

(歳入)保険基盤安定繰入金 16,700千円
(歳出)保険料等負担金 16,700千円